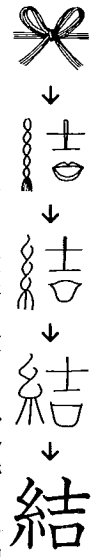


結

四年

画数 12
筆順 糸・結
オケツ
ク むす 二 ぶ・ゆ 二 川 二 川 二 わ 二 える

成り立ち



物事がめでたく終わる意味の「吉」と、「糸」とを組み合わせて作った字で、着物などをぬい合わせる場合、「ぬい」終わった「こと」を表した字です。

今は、ぬい物にかぎらず、「物事が「終わる」」ことを表す意味に使います。【例】終結、完結。

ぬい物を終わる時には、終わりの所を玉結びにしてほしくないようにしますので、「結ぶ」という意味にも使われるようになりました。【例】結合、連結。

また、「玉結び」が「かたまり」になっているところから、「かたまり」の意味にも使います。【例】結晶。

使いた方

▽むかしの人は、男も女も、髪を結っていました。今は、髪を結っている人はほとんどいません。すもうとりなど、伝統的な職業の人が、まげを結っているだけです。

▽国語の時間に、作文を書きました。とちゅうまではうまく書けたのですが、結びをどう書いたらいいか、苦心しました。作文は、でだしと結びが、むずかしいと思います。

熟語例

▽終結（物事が終わること。「戦争が終結して、やっと平和」などもどって来た）などというふうには、つかいません。

▽完結（完全に終わること。「主人公が願いを果たした所で、物語は完結した」というふうには、つかいません。）

▽結合（結び合わせる）。「水は酸素と水素が結合してできている」などというふうには、つかいません。

▽連結（連なって、結び合わさっていること。つなげて結ぶこと。「車輛を連結する」というふうには、つかいません。）

▽結晶（固体物質が一定の規則正しい形をとってかたまること。また、そのかたまり）

建

四年

画数 9
筆順 フ・ノ 三 建 建
オン ケン・コン
ク 二 川 二 川 二 つ 二 二 川 二 二

成り立ち



だらだら道が長くつづく形を表した「丸」と、筆を持った形を表した「聿」とを組み合わせて作った字です。

「筆を持って文を長く書きつける」ことを表した字です。「考えを書きつける」こと、「意見をまとめる」こと、「計画をたてる」こと、などの意味に使われます。【例】建白、建議。

「計画をたてる」ことから、「家を建てる」という意味にも使われるようになりました。【例】建築、建立。

「建立」は、「神社やお寺を建てる」ことを表した言葉で、呉音でコンリユウと読みます。漢音ではケンリツですが、漢音では読みません。

使いた方

▽東大寺の大仏は八世紀のなかばに建立されました。大仏の開眼供養には、一万人ものお坊さんが参列したそうです。

▽京都には、古い建築物がたくさんあります。むかしの建築法に興味がある人には、京都はたいへんおもしろい所です。

熟語例

▽建白（政府などに、自分の意見を述べること。「明治七年に、国会を開設するよう建白書が出されました。これによって、はじめて、一般国民が政治に参加する動きが生まれたのです」というふうには、つかいません。）

▽建議（上役に意見を申し述べること。「新しい計画案を建議した」というふうには、つかいません。）

▽建築（建物などを建てること。また、その建てたもの。「今、建築中の建物は、マンションになるのだそうだ」というふうには、つかいません。）

▽建立（お寺や神社を建てること。）